

2014年■月

77号

平成26年■月■日発行

CAPNA

ニュースレター

発行 (認定) NPO 法人
CAPNA (子どもの虐待
防止ネットワーク)
事務局 〒460-0002 名古屋市
中区丸の内1-4-404
Tel:052-232-2880
印刷 常川印刷株式会社

C A P N A の 精 神 : 原 点 を 見 つ め 直 そ う

CAPNA 理事長 兼田智彦

CAPNA の市民活動に加わって間もなく 20 年になります。最初は虐待問題の学習会から始まり、特設の電話相談を実施し虐待問題の現実を知りました。そして虐待防止市民団体の立ち上げと進みました。その当時、東京の虐待防止センターから来ていただいた広岡知彦さんが後に書かれた文章に次のようなものがあります。

電話相談の必然性と必要性について、1993 年発行「子どもの虐待防止センター（東京）報告書」「5、発足から 1 年間の活動（1）子どもの虐待 110 番

先進国といわれているところで、児童虐待について市民団体の活動が見られない社会の方が珍しい。言うまでもないことだが、これら市民団体による相談事業は公的機関の対応と競合したり、対立したりするものではない。むしろ、利用者の声を全面的に受け入れ、批判せず、それでいて彼らの必要にはできる範囲で誠実に対応することによって、行政になじまない、きめ細かなサービスを行い、公的サービスを補完するという機能を持っている。」

CAPNA は大阪の児童虐待防止協会、東京の虐待防止センターに続いて誕生しました。その精神は広岡さんの言っている、市民による市民へのサービスです。このサービスは市民のボランティアによって行われています。そして、そのサービスを最も必要としているは「小さい人たち」なのです。

CAPNA の初代理事長である祖父江文宏さんはいつも子どものことを「小さい人」と呼んでいました。「小さい人の笑顔のために」活動するのが CAPNA の基本精神であり、大原則なのです。

これまで CAPNA はさまざまな事業を行ってきました。開設以来ずっと続けているのが電話相談です。電話相談では、電話を通して、小さい人たちの周りで起きていることを知り、少しでもはあってもできる限りの支援をすることができます。また、その現実を社会に訴えることができます。

私たち CAPNA のメンバーは、やはり常に活動の原点を見失うことなく、今後も市民の視点・ボランティアの視点を忘れないで活動を続けていきたいと願っています。

10期生の研修が終わりました！

1年間の養成講座を終えて、宿泊研修や施設見学など、自分の目でみたり、体験できたことがすごく良い経験になったと思います。キャプナでしか学べないことがたくさんあり、たくさんの方のことを気付かされた1年でした。電話相談員としてどうあるべきかを学び、私が印象に残っているのは「自分を横に置いておく」ということです。講座で相談員の在り方や虐待、機関との繋がりなど様々なことを学ばせてもらいましたが、それと同時に自分と向き合うことも多かったような気がします。

自分の言葉や伝え方の引き出しを増やして、自信をもって電話相談員です！と言えるように学んでいきたいと思っています。

そして、子供たちの笑顔のために!とキャプナに応募した気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

(A・H)

1年間、講座やモニターなどでお世話になりました。

キャプナの電話相談講座で学んだ聴く姿勢を意識して、これからも勉強していきたいと思っています。

まだまだ分からない事や改善点も沢山あると思うので、ご指導よろしくお願ひいたします。

(Y・K)

養成講座を終えて

長いようで短かった1年間の養成講座が終わり今は修了出来たという気持ちでいっぱいです。しかしこれからが本番。

まだ未熟な私が相談を聴かせていただくことに不安ばかりですが、まずはお話をしっかり聴き一緒に考えていくという姿勢を大事にして少しずつ経験を積んでいきたいと思っています。

先輩相談員の皆様、これからご指導よろしくお願ひします。

(M・K)

第19回定時総会があります

定時総会の案内

日頃よりCAPNAの活動にご理解ありがとうございます。

CAPNAの活動も19周年を迎える事になりました。

会場と日時は次の通りです。

第19回定時総会

会場 ウィルあいち 特別会議室（2階）

日時 平成26年5月25日（日）10：30より



- 地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

ボランティア募集中!



～是非ご協力お願いします～

CAPNA が参加する様々なイベントにご協力いただけるボランティアを募集します。主な活動は啓発活動やワークショップです、難しいものではなく、楽しく参加していただけると思います。

是非参加いただき、私たちの活動をより身近なものと感じていただきたく、また CAPNA を支えていただきたいと思います。詳しくは事務局まで!

電話 052-232-2880

～今後のイベント予定～

★チャリティーウォークソン

5月18日(日) 10:00～16:00

愛・地球博記念公園地球市民交流センターにてブース出店を予定しています。

★ESDユネスコ世界会議半年前イベント

「あいち・なごやESDフェスタ2014」

6月7日(土)・8日(日) 11:00～17:00

オアシス21 銀河の広場にてワークショップや物販を予定しています。



最近の活動の状況

◇電話相談 子どもの虐待防止ホットライン・あいち
2013年度(10月～12月末日) 電話相談結果報告

① 総受信件数 871件(4～12月末日)

<総件数の内訳> (10～12月末日)

1) 相談者性別・年代

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	不明	合計
女性	113	113	168	153	151	24	126	848
男性	3	7	13	5	3	1	18	50

2) 利用回数

初回	継続
501	407

3) 相談時間

～9	～19	～29	～39	～49	～59	60分以上	平均時間
114	164	161	139	114	88	138	34分

4) 被虐待経験の有無

あり	なし	不明
349	92	477

② 内容別件数

虐待(含む危惧)	176
18歳以上の虐待	207
育児不安	239
マスコミ・問合せ	37
その他相談	240

虐待の型

身体的	心理的	ネグレクト	性的	不明
154	158	31	31	9

◇メール相談受信件数 4月～1月

月	受信件数	内 虐待相談
4月	49件	37件
5月	88件	71件
6月	74件	52件
7月	71件	61件
8月	94件	79件
9月	62件	50件
10月	61件	45件
11月	49件	37件
12月	82件	64件
1月	82件	57件
合計	712件	553件



ご寄付

次の皆さまからご寄付をいただきました。
お礼申し上げます。

(2014.1～2014.3 順不同 敬称略)

- ・井上光子
- ・塩見明美
- ・塩出澄子
- ・岡田尚子
- ・株式会社イノビジョン
- ・菊島正雄
- ・吉田衣里
- ・近藤夏子
- ・後藤宗理
- ・向山富雄
- ・今井正人
- ・咲江レディスクリニック
- ・山根香代子
- ・柴田美智子
- ・松岡典子
- ・森川信子
- ・水野タズ子
- ・水野真由
- ・青松加幸
- ・石川知子
- ・大原嘉裕
- ・中田照子
- ・朝見巴幸
- ・田崎淳子
- ・渡辺康子
- ・白石淑江
- ・飯沼敏子
- ・尾関由美子
- ・名城ロータアクトクラブ
- ・柳瀬順子
- ・鈴木加代子
- ・匿名希望 2名

新入会員

(1月～3月分
計5名1企業 敬称略)

- ・大島方子 (賛)
- ・松本幸恵 (賛)
- ・村山種子 (賛)
- ・堀善一 (賛)
- ・加藤裕彰 (賛)
- ・株式会社イノビジョン (賛)

事務局たより

事務局 兼田 水野 齋藤 田中

桜が満開に咲いた木を見て春を実感しつつも、朝晩と日中の温度差に身体がついていかない方も多いのではないのでしょうか。まだ4月、と思っけていても日々忙しくしているうちに世界大会が開催される9月はあっという間に来るのだらうと思っけてしまいます。以前事務局で経理を担当しておりました田中が、世界会議が終わるまでの間またCAPNAでお手伝いさせて頂く事になりました。2年ぶりの社会復帰となります。短期間ですがどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

このたびニュースレターの担当になりました。何をしたいか困っている間に、CAPNAのスタッフがすべてやってくれたという感じで終わりました。ありがとうございます。感謝!感謝!感謝!です。新年度はISPCAN世界大会・JaSPCAN学術集会が名古屋であり、忙しい年になりそうです。今後ともこの素晴らしいスタッフと共に頑張っていきます。宜しくお願いします。

(水野正三郎)